

所在地 〒930-2106 富山市山田北山41

電話 076-457-2253

FAX 076-457-2276

ホームページ

山田中学校

検索

開校年月日 昭和22年(1947)4月1日

校長 佐藤 龍也



QRコード



学校のあらし

本校は、富山市の中心部から約25km南西に入った豊かな自然環境の中にあります。明るく素直な生徒が多く、家庭的な雰囲気です。保護者や地域との協力体制もしっかりしており、学習参観や運動会等の学校行事には参加者が多く、生徒たちの励みになっています。校舎は平成19年3月に改築された小・中一体型であり、木がふんだんに使われていて温かみがあり、教科型教室や多目的ホール等の様々な設備が工夫されています。少人数のよさを生かし、一人一人を大切にするとともに、生徒が主役になる授業に努めながら生徒全員が「明日も行きたい」と思えるような心温まる雰囲気の学校になることを目指しています。

教育目標

- 【校訓】 ①こころは豊かに 誠実であれ
②あたまは磨き 高遠であれ
③からだは鍛え 強靱であれ

【教育目標】

教育活動全般で「豊かな心、高い知性、たくましい体力をかねそなえ、自主的で実践力のある生徒を育てる」ことを目指しています。徳育を基盤とし、その上に知育、体育が育成されるとの信念のもと、生徒の主体的な活動を重視しながら生活及び学習の基礎・基本の定着に力を入れています。

学校の歩み

- 昭和22年 開校
昭和28年 県学校植林コンクール1位
昭和49年 全日本学生科学展優秀賞
平成6年 コンピュータ21台(1人1台)設置
平成10年 県教育委員会等表彰
平成11年 環境保全活動実践モデル校指定
平成13年 ボランティア活動普及事業推進校指定
平成19年 小・中一体型校舎完成
平成26年 学校健康づくり運動研究推進校指定(～27)
平成29年～令和2年 毎日カップ全国中学校「体力コンテスト」努力賞(4年連続)

学校行事

- 4月 始業式、入学式、学習参観
5月 家庭訪問、資源回収
6月 市中学校総合選手権大会、期末評価
7月 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」、小中合同集会、終業式
8月 親子グラウンド除草、始業式
9月 保・小・中合同運動会、市中学校新人大会、統一学校公開日、中間評価
10月 修学旅行(3年)、宿泊学習(1、2年)、小・中合同学習発表会
11月 学習参観、親子共同作業、期末評価
12月 小中合同集会、終業式
1月 始業式、書初大会、スキー・スノーボード教室(1、2年)
2月 学年末評価
3月 卒業を祝う会、卒業式、修了式

生徒数

(令和3年5月1日現在)

	1年	2年	3年	特別支援	合計
男子	4	8	5	1	18
女子	7	1	7	1	16
合計	11	9	12	2	34
学級	1	1	1	2	5

工夫している本校の取り組み

- ・小・中一体型の校舎の特色を生かし、生徒一人一人の違いやよさを認め、生かすことのできるよう小・中の連携を図っています。
- ・生活及び学習の基礎・基本を重視するとともに、少人数のよさを生かした個に応じた指導の工夫に努め、生徒の学ぶ意欲を高め、いきいきと活動する指導を推進しています。
- ・グループによる話し合い活動を活発にし、考えを深め合う学習集団の育成に努めています。
- ・教師と生徒、生徒相互の信頼のもとに、意欲的で活気ある活動ができるよう努めています。
- ・情報教育の一層の充実を図り、生徒・教師ともにコンピュータ等の情報機器の活用に努め、家庭や地域への情報発信を積極的に行うよう心がけています。
- ・すべての学習の基盤である読書活動の充実にも努めています。
- ・家庭や地域社会の支援による地域に根ざした教育の一層の充実にも努めています。
- ・学校評価を定期的に行い、生徒や保護者の願いを生かした教育の推進にも努めています。

一人一人を大切に、「明日も行きたい」と思える学校

木の温もりいっぱいの校舎

平成19年の3月に改築された新しい校舎は、木をふんだんに使った温もりのある建物です。生徒が安心して思いきり学校生活に取り組みめるよう、設備の面でもいろいろな工夫がされています。

- ◇ 小・中学校一体型校舎
- ◇ それぞれの教科を教科教室で学習（社会科教室、英語科教室等）
- ◇ 多目的ホール、多目的スペース、運動体験広場の設置
- ◇ 人文メディアセンター及び理数メディアセンターの設置
- ◇ 市立図書館分館の併設
- ◇ 連絡機器や防犯カメラ等のセキュリティの充実
- ◇ IT機器を活用した情報教育の充実等です。



私たちの3つの目標

私たちの学校では、3つの具体的な数値目標をあげて、学校生活の充実と活性化に努めています。

- ① 出席率95%を目指す。
- ② 1年間に読む本の冊数の目標を生徒が自ら立て、全体の80%以上がこれを達成するようにする。
- ③ 家庭で学習する時間の目標を生徒が自ら立て、全体の80%以上がこれを達成するようにする。

活発な部活動

「チームワークが最大の武器」

どの部活動も確実にパワーアップしており、「目標達成」を合い言葉に毎日活動しています。バレーボール部は他の中学校との合同チームで一回戦突破を目指しています。卓球部は最後一球の粘りを大切に日々努力を重ねています。陸上競技部は全員が自己ベストと上位大会を狙っています。唯一の文化部である吹奏楽部もアンサンブルコンテストでの入賞を目指して、美しいメロディを奏でています。



みんなが主役の生徒会活動

山田中学校生徒会は、ボランティア活動を盛んに行っています。校舎や地域の清掃、募金活動、資源回収等の多くの活動を実施しています。少人数のため、一人一人の役割が大きく、大変なところもありますが、みんながやりがいを感じながら活動しています。新入生に向けて丁寧な生徒会オリエンテーションが開かれます。

